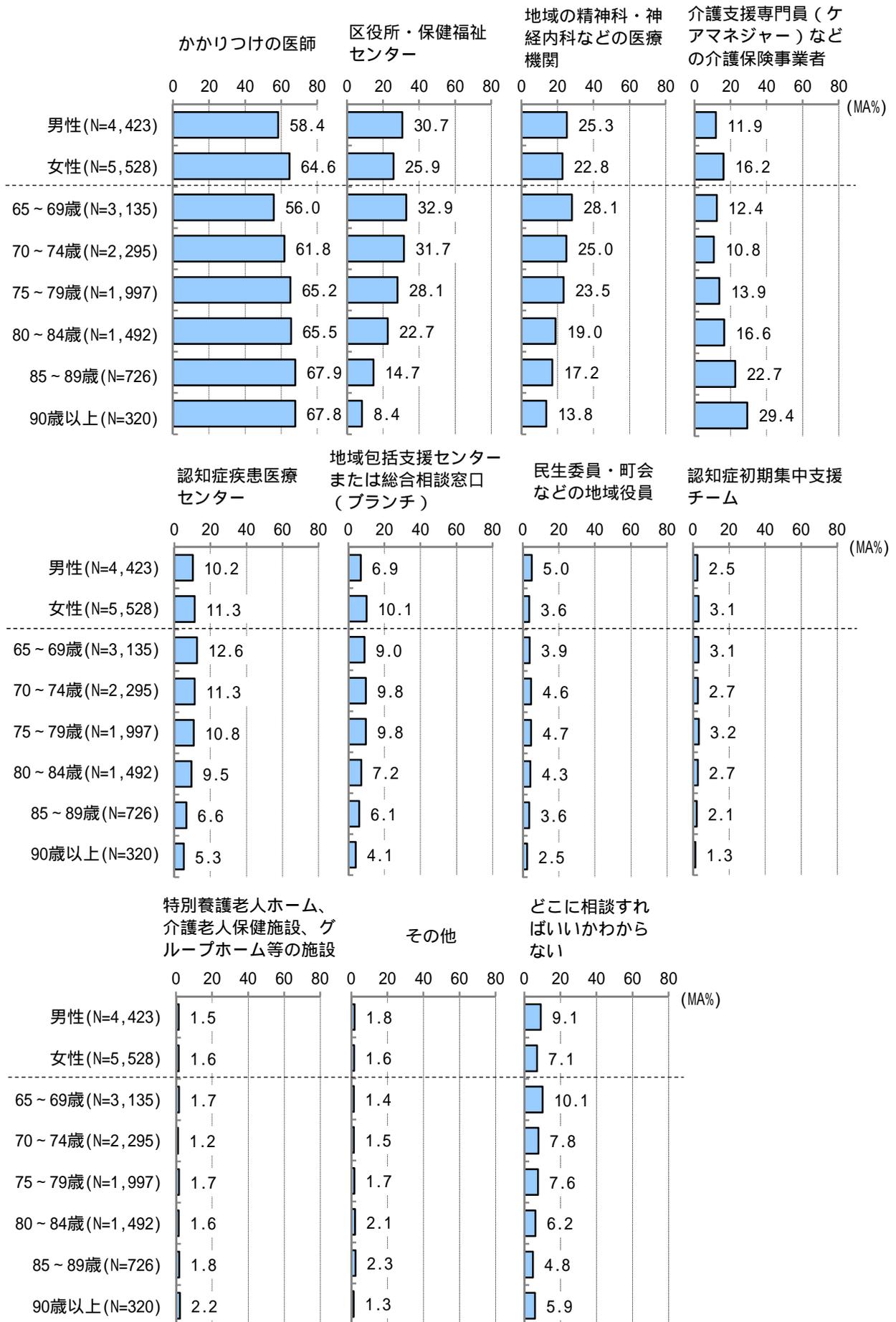


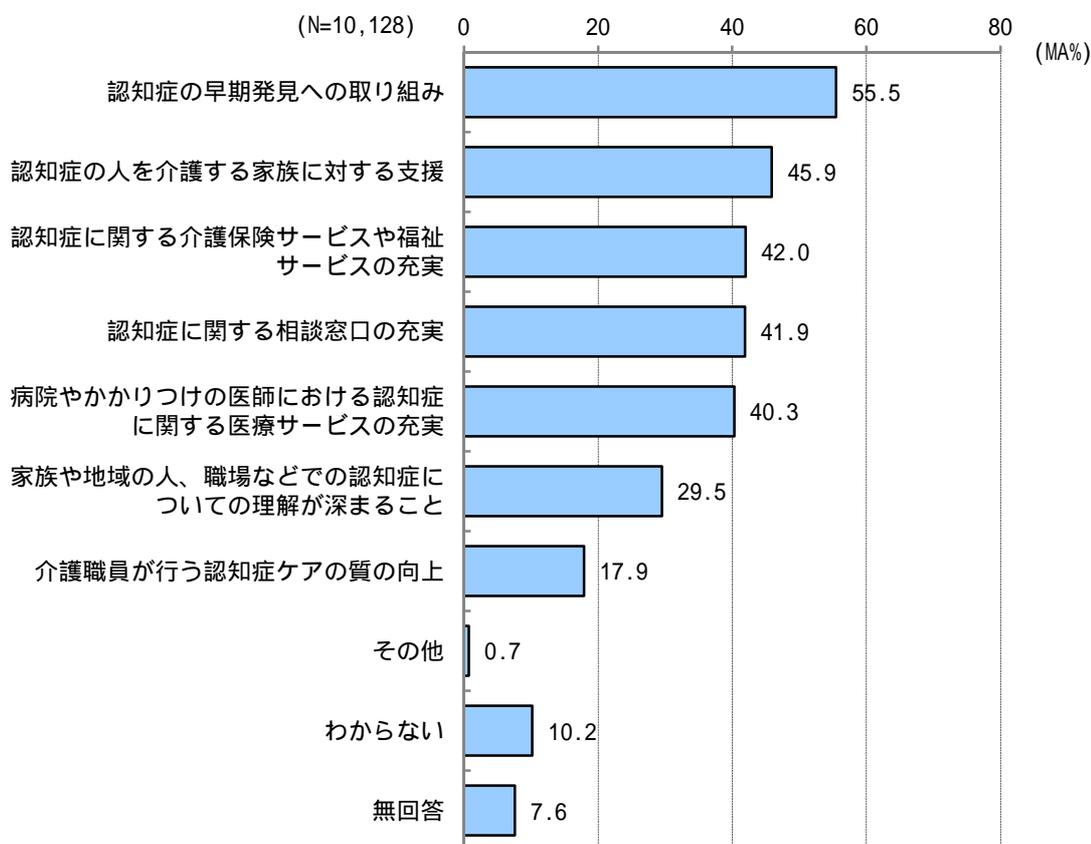
【図34-a 認知症を不安に感じるときの相談先（性別・年齢別）】



問35 認知症の人の支援に必要と考えること

あなたは、認知症の人の支援に必要なことは何だと思いますか。(はいいくつでも)

【図35 認知症の人の支援に必要と考えること】



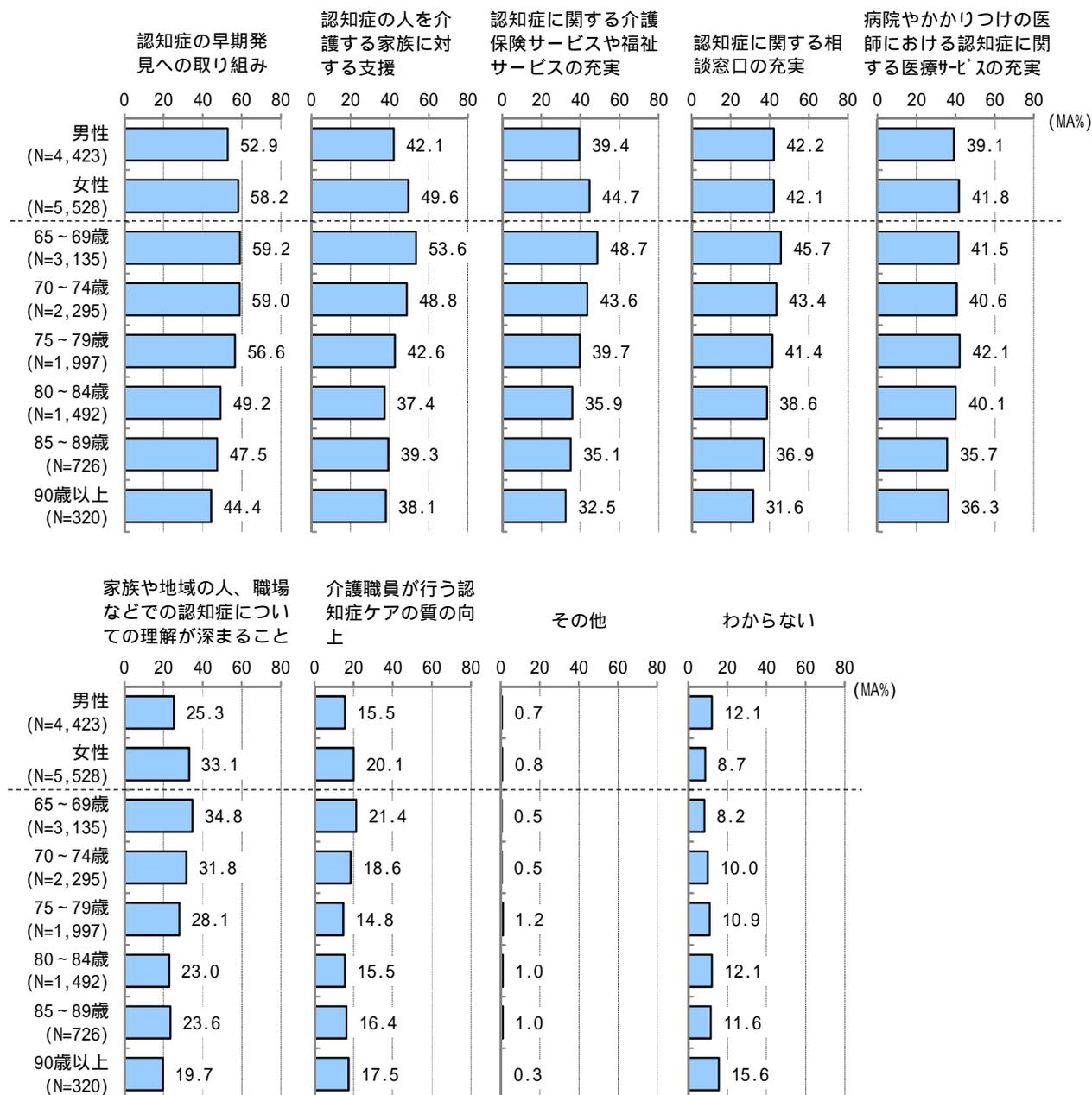
認知症の人の支援に必要と考えることについては、「認知症の早期発見への取り組み」が55.5%で最も多く、次いで「認知症の人を介護する家族に対する支援」(45.9%)、「認知症に関する介護保険サービスや福祉サービスの充実」(42.0%)となっている。(図35)

性別で見ると、全体的にやや女性の回答割合が高い。

年齢別では、すべての項目で65～69歳が最も高く、高齢になるほど割合が低くなっている。

(図35-a)

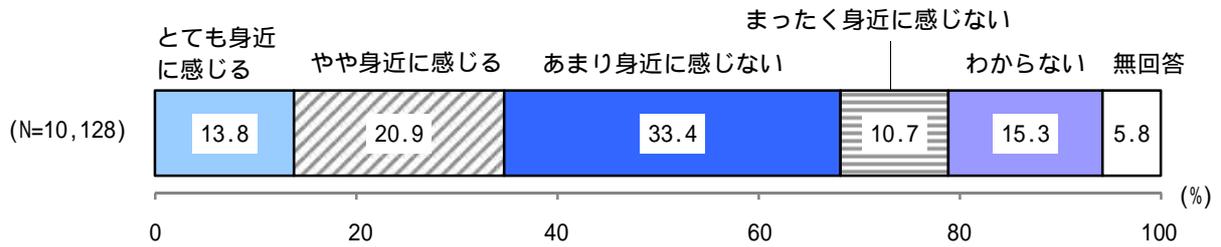
【図35-a 認知症の人の支援に必要と考えること(性別・年齢別)】



問36 孤立死について考えること

あなたは、孤立死についてどのように考えますか。(はひとつ)

【図36 孤立死について考えること】

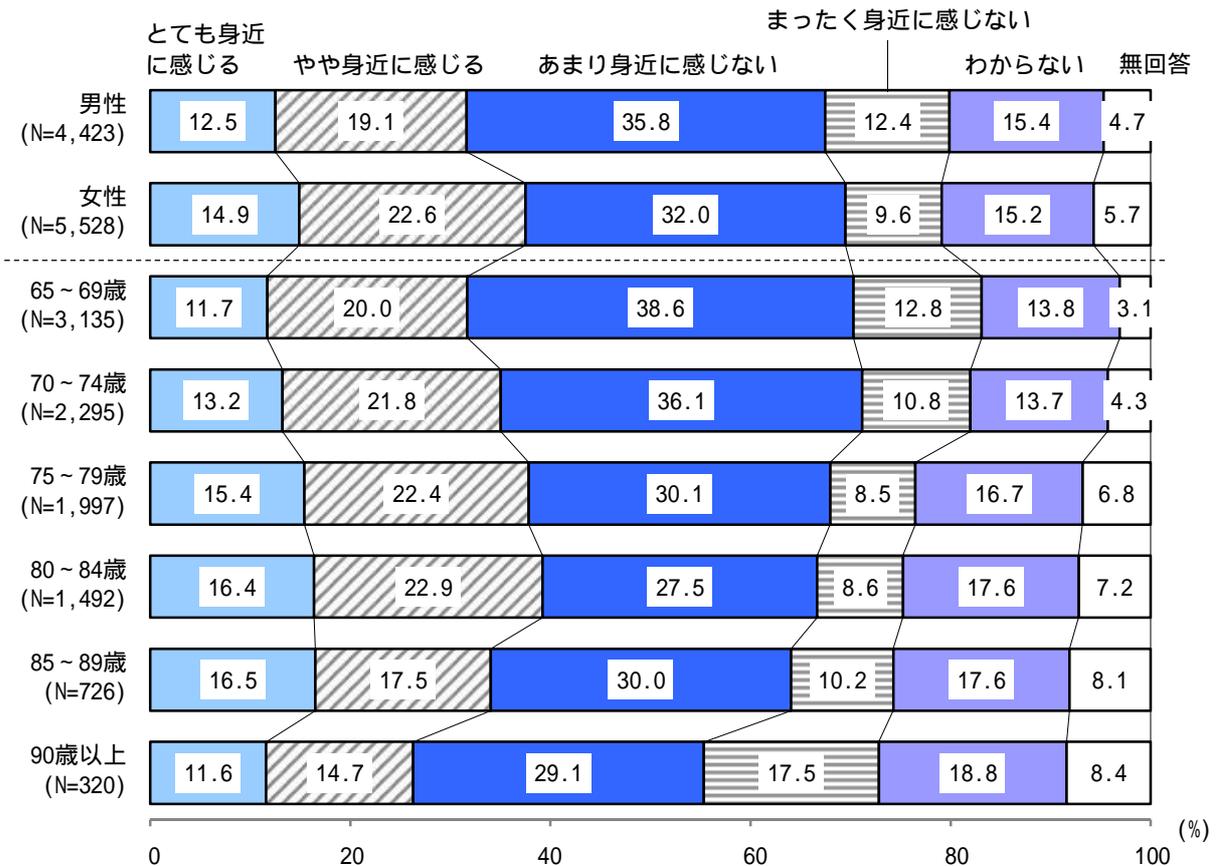


孤立死について考えることについては、「あまり身近に感じない」が33.4%で最も多く、「まったく身近に感じない」(10.7%)とあわせて『身近に感じない』は44.1%となっている。「とても身近に感じる」(13.8%)と「やや身近に感じる」(20.9%)をあわせて『身近に感じる』は34.7%であり、全体の約3分の1が身近だと感じている。(図36)

性別でみると、『身近に感じる』の回答割合は女性の方が高くなっている。

年齢別でみると、『身近に感じる』の回答割合は年齢が上がるにつれ高くなり、80～84歳(39.3%)で最も高く、85歳以上から低くなっている。(図36-a)

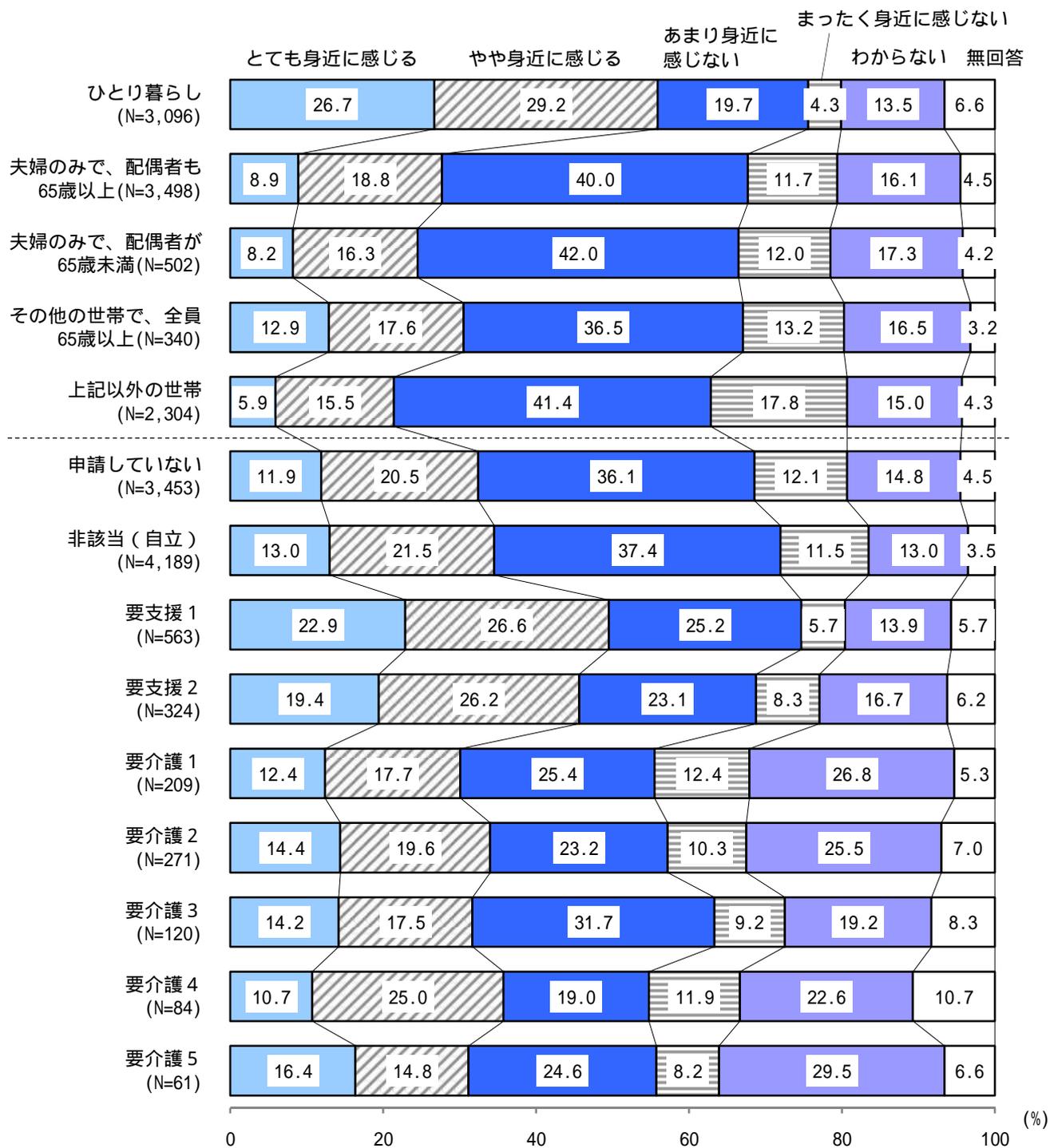
【図36-a 孤立死について考えること(性別・年齢別)】



世帯状況別でみると、“ひとり暮らし”では、『身近に感じる』の回答割合は55.9%で最も高く、それ以外の世帯では『身近に感じない』が5割程度となっている。

介護度別では、『身近に感じる』の回答割合は、要支援1が49.5%で最も高く、次いで要支援2（45.6%）となっている。（図36-b）

【図36-b 孤立死について考えること（世帯状況別・介護度別）】

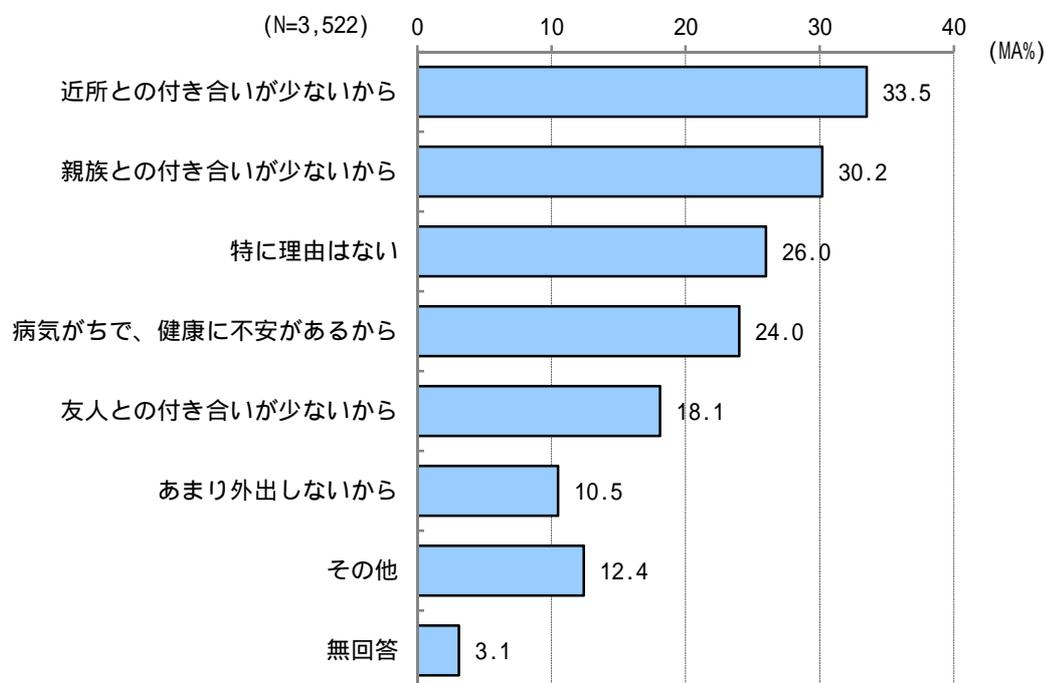


問36-1 孤立死を身近に感じる理由

【問36で「1～2」と回答された方におうかがいします】

あなたが身近だと感じる理由は次のどれにあたりますか。(はいいくつでも)

【図36-1 孤立死を身近に感じる理由】

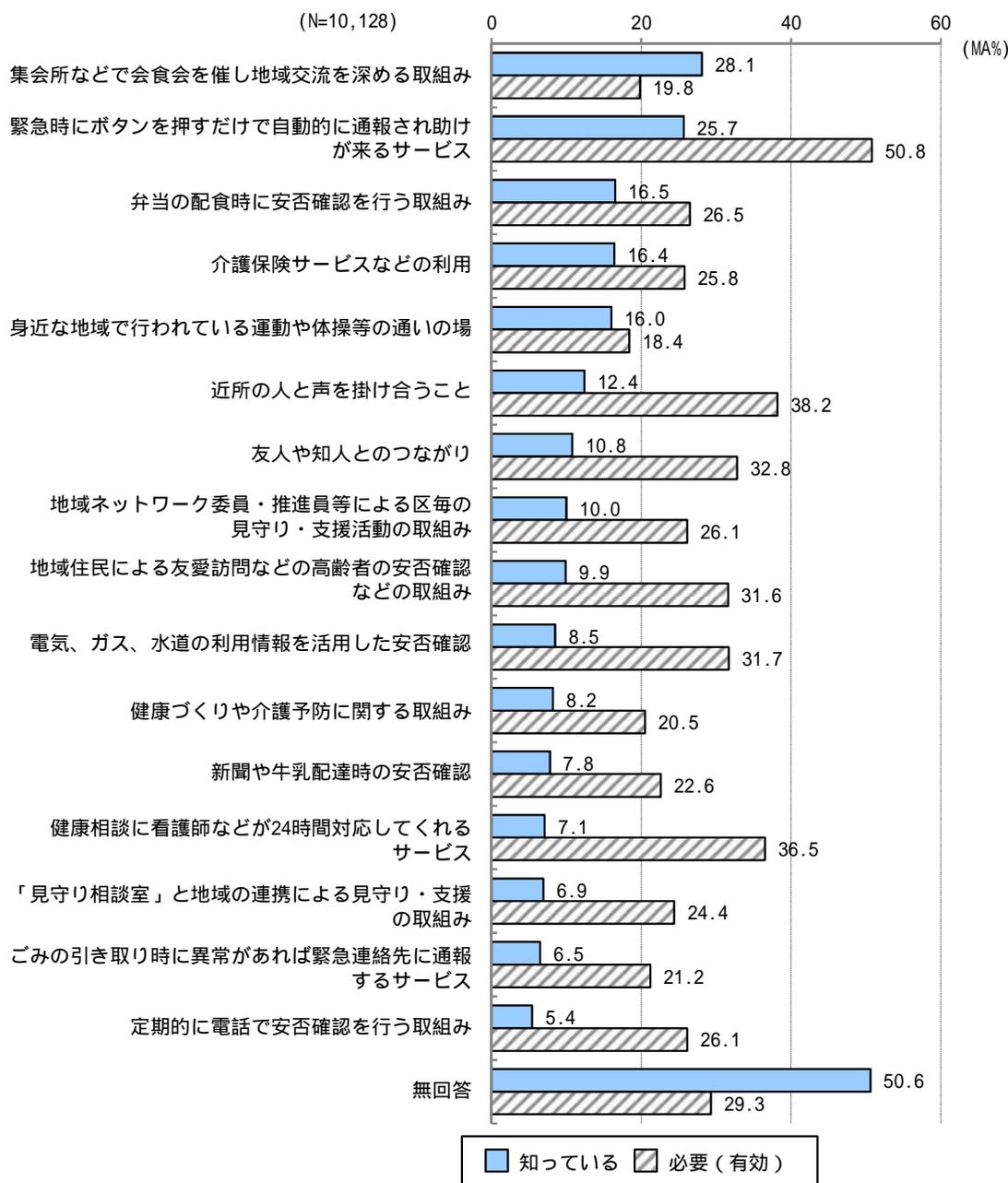


孤立死が身近に感じると回答した人に、身近に感じる理由をたずねると「近所との付き合いが少ないから」が33.5%で最も多く、次いで「親族との付き合いが少ないから」(30.2%)、「特に理由はない」(26.0%)となっている。(図36-1)

問37 地域での見守り活動の認知度と必要性

孤立死を防ぐためには地域での見守りが必要です。支援を必要とする高齢者等を日常的に見守るための次の取組みのうち、あなたが知っている取組み及び必要（有効）と思う取組みをつけてください。（はいいくつでも）

【図37 地域での見守り活動の認知度と必要性】



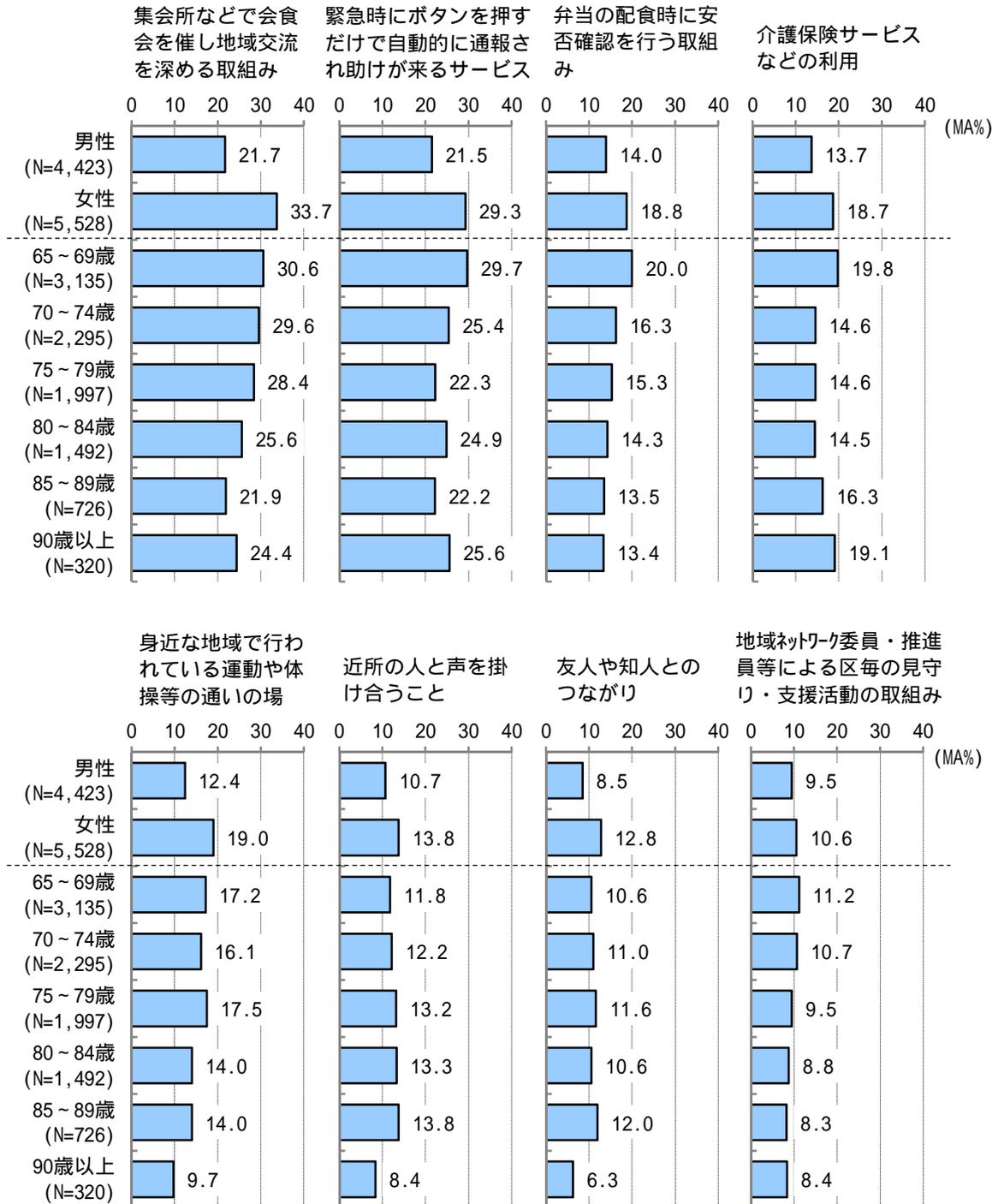
地域での見守り活動の認知度については、「集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み」が28.1%で最も多く、次いで「緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス」(25.7%)、「弁当の配食時に安否確認を行う取組み」(16.5%)となっている。

地域での見守り活動で必要（有効）と思う取組みについては、「緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス」が50.8%で最も多く、次いで「近所の人と声を掛け合うこと」(38.2%)、「健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス」(36.5%)となっている。(図37)

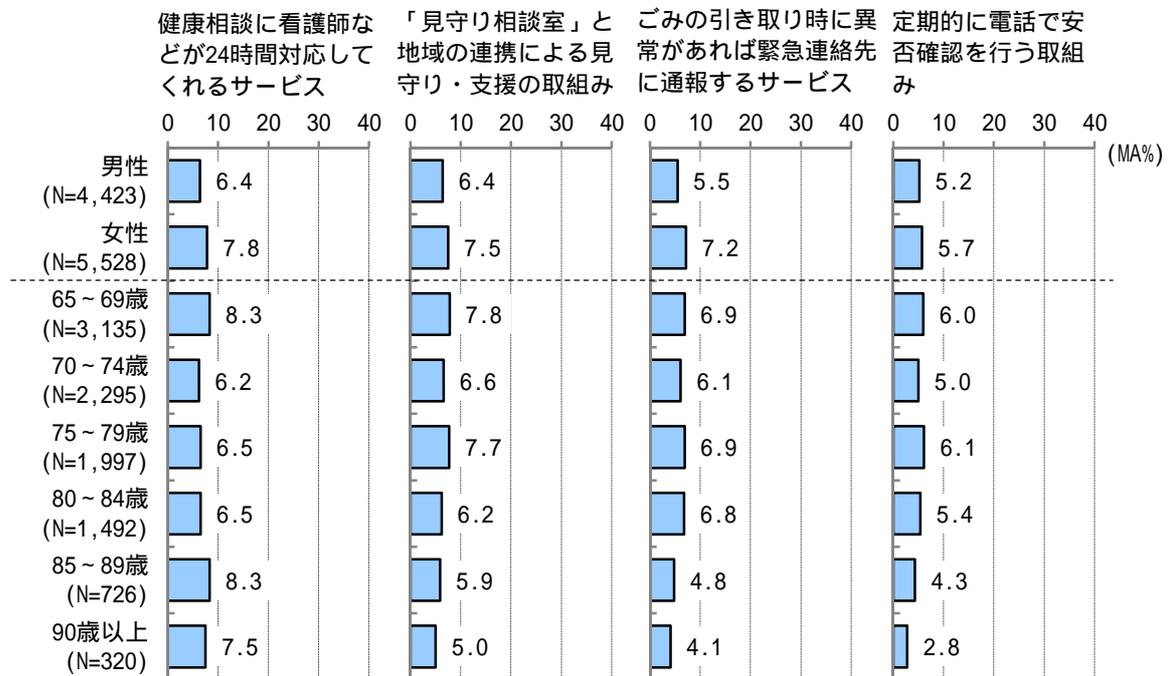
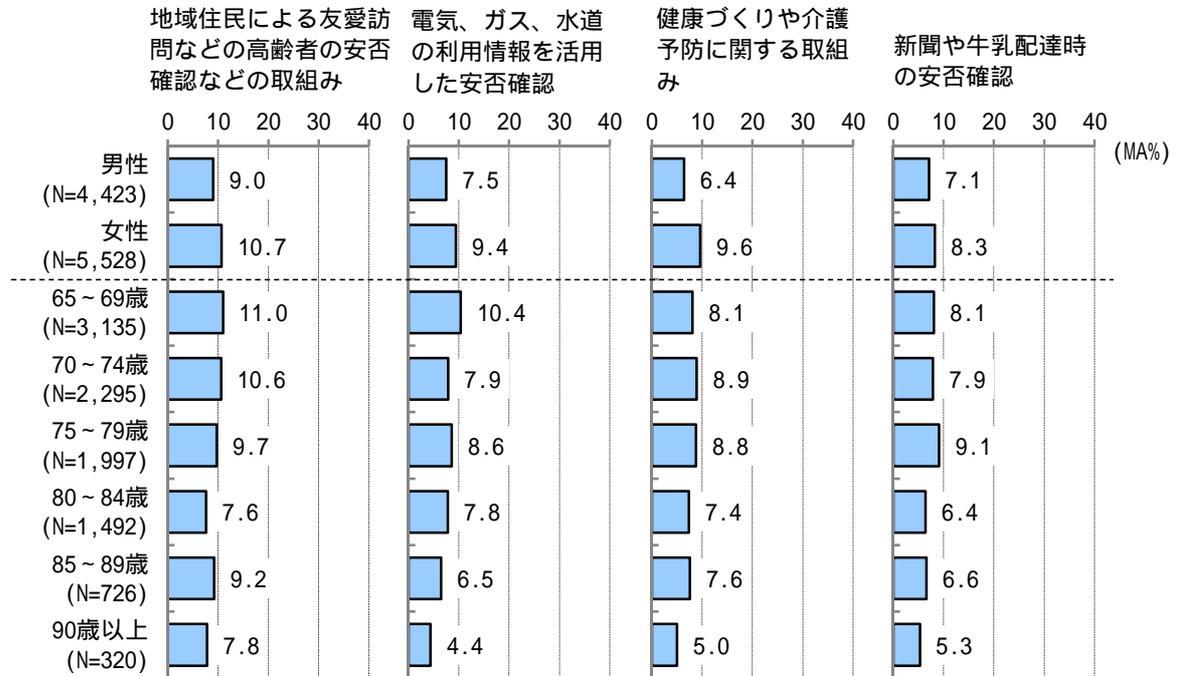
地域での見守り活動の認知度を性別で見ると、いずれの項目も女性の方が高い割合となっている。

年齢別で見ると、全体的に概ね年齢が高齢になるほど回答の割合が低い。(図37-a)

【図37-a 地域での見守り活動の認知度(性別・年齢別)】



【図37-a 地域での見守り活動の認知度（性別・年齢別）】



地域での見守り活動の認知度を居住区別で見ると、西成区を除いたすべての区で「集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み」と「緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス」が上位2項目にあげられている。西成区では「緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス」が最も多く、次いで「弁当の配食時に安否確認を行う取組み」となっている。(図37-b)

【図37-b 地域での見守り活動の認知度（居住区別・上位5項目）】

(単位：MA%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
北区 (N=454)	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 30.0	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 26.4	身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場 23.6	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 17.2	介護保険サービスなどの利用 14.8
都島区 (N=417)	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 26.9	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 25.9	身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場 14.9	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 14.6	近所の人と声を掛け合うこと 12.5
福島区 (N=427)	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 29.7	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 23.9	介護保険サービスなどの利用 18.0	身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場 17.1	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 14.3
此花区 (N=381)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 26.5	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 25.7	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 19.7	介護保険サービスなどの利用 15.7	身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場 12.3
中央区 (N=415)	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 21.9	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 20.7	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 14.9	介護保険サービスなどの利用 12.5	身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場 12.0
西区 (N=428)	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 30.4	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 25.9	身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場 18.7	介護保険サービスなどの利用 17.3	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 13.3
港区 (N=419)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 25.1	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 21.2	介護保険サービスなどの利用 15.5	身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場 13.8	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 12.9
大正区 (N=397)	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 31.0	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 28.0	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 21.7	介護保険サービスなどの利用 / 身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場	19.4
天王寺区 (N=438)	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 34.7	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 24.7	介護保険サービスなどの利用 18.0	弁当の配食時に安否確認を行う取組み / 身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場	15.8
浪速区 (N=397)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 23.9	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 23.2	身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場 16.4	介護保険サービスなどの利用 15.9	近所の人と声を掛け合うこと 13.6
西淀川区 (N=395)	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 23.5	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 22.0	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 16.5	介護保険サービスなどの利用 13.7	地域住民による友愛訪問などの高齢者の安否確認などの取組み 10.4
淀川区 (N=387)	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 25.6	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 24.0	身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場 16.3	介護保険サービスなどの利用 15.2	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 13.2
東淀川区 (N=414)	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 30.2	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 26.6	身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場 17.9	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 16.9	介護保険サービスなどの利用 14.0

【図37-b 地域での見守り活動の認知度（居住区別・上位5項目）】

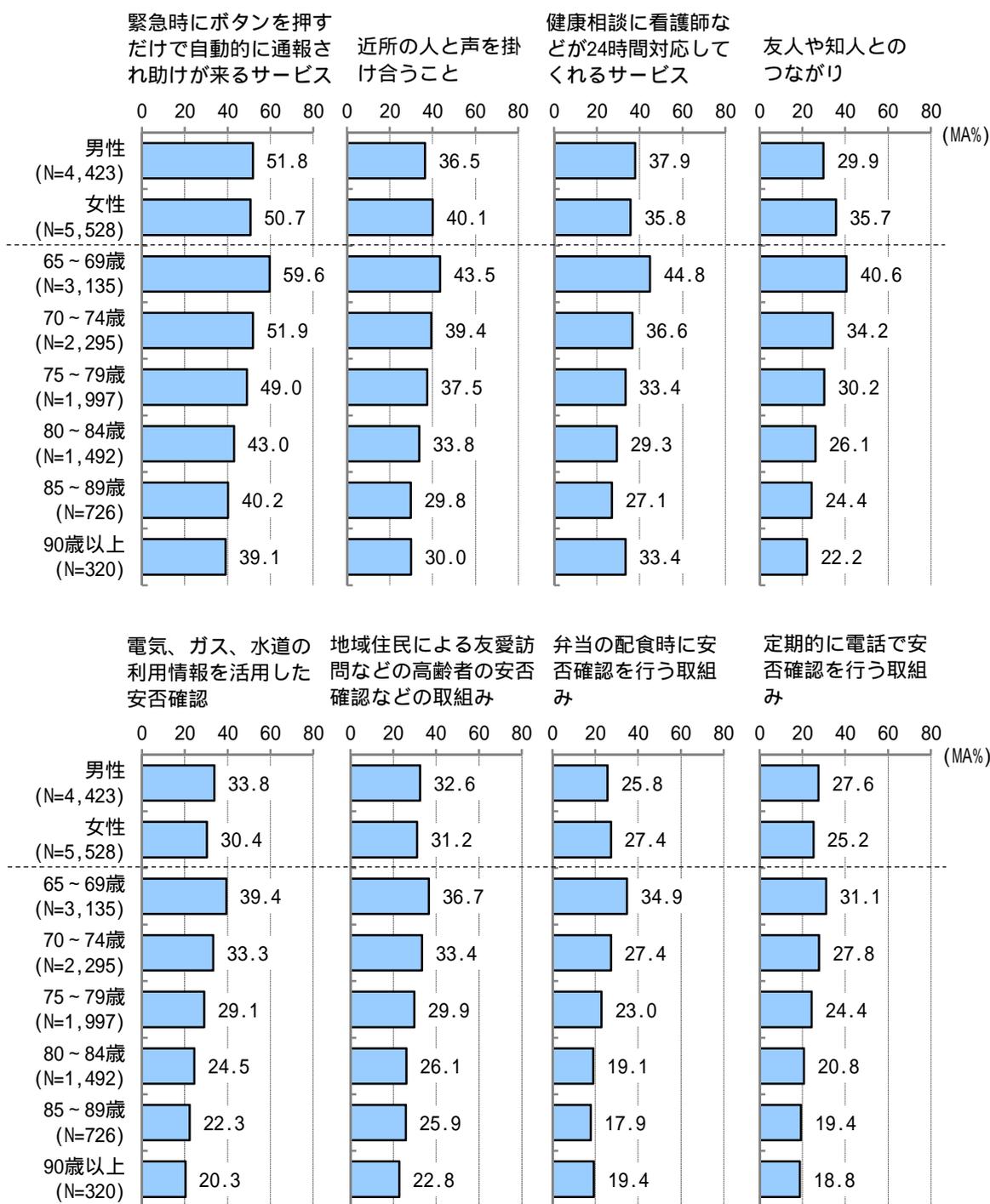
（単位：MA%）

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
東成区 (N=412)	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 29.6	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 26.9	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 20.6	介護保険サービスなどの利用 15.8	身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場 13.8
生野区 (N=417)	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 28.3	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 26.6	介護保険サービスなどの利用 19.7	身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場 15.3	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 14.4
旭区 (N=422)	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 31.0	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 30.1	介護保険サービスなどの利用 22.3	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 18.5	身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場 17.8
城東区 (N=462)	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 34.2	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 26.4	身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場 20.1	介護保険サービスなどの利用 19.9	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 14.9
鶴見区 (N=397)	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 35.0	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 31.0	介護保険サービスなどの利用 17.9	身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場 17.9	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 17.1
阿倍野区 (N=417)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 27.3	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 26.1	介護保険サービスなどの利用 16.8	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 16.1	身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場 13.4
住之江区 (N=428)	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 35.7	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 25.9	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 20.1	介護保険サービスなどの利用 19.6	身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場 17.3
住吉区 (N=412)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 25.5	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 20.4	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 15.5	介護保険サービスなどの利用 12.1	近所の人と声を掛け合うこと 11.4
東住吉区 (N=441)	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 29.3	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 26.1	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 18.6	身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場 16.3	介護保険サービスなどの利用 15.4
平野区 (N=422)	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 33.2	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 28.7	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 19.4	身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場 17.8	介護保険サービスなどの利用 16.6
西成区 (N=382)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 22.0	弁当の配食時に安否確認を行う取組み 20.9	集会所などで会食会を催し地域交流を深める取組み 19.9	介護保険サービスなどの利用 16.2	身近な地域で行われている運動や体操等の通いの場 14.4

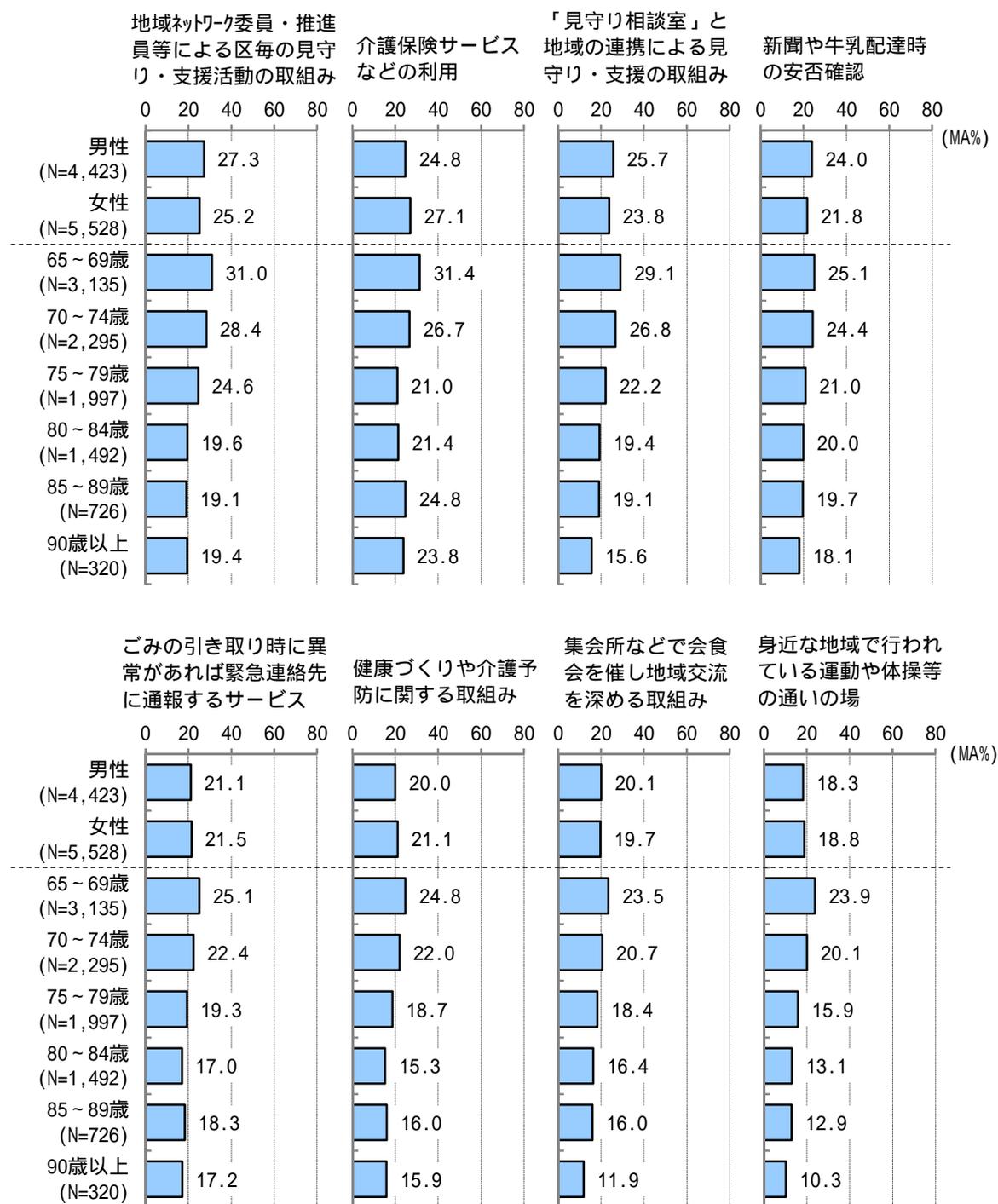
地域での見守り活動の必要性を性別で見ると、男女とも同様の傾向であり、大きな差はみられない。

年齢別で見ると、いずれの項目も65～69歳が最も高く、高齢になるほど割合が低くなる傾向にある。(図37-c)

【図37-c 地域での見守り活動の必要性(性別・年齢別)】



【図37-c 地域での見守り活動の必要性（性別・年齢別）】



地域での見守り活動の必要性を居住区別で見ると、すべての区で「緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス」が最も多く、天王寺区が59.8%で最も高い割合となっている。(図37-d)

【図37-d 地域での見守り活動の必要性(居住区別・上位5項目)】

(単位:MA%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
北区 (N=454)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 54.8	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 42.5	近所の人と声を掛け合うこと 39.6	友人や知人とのつながり 38.3	電気、ガス、水道の利用情報を活用した安否確認 33.5
都島区 (N=417)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 50.4	近所の人と声を掛け合うこと 40.0	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 37.2	電気、ガス、水道の利用情報を活用した安否確認 34.5	友人や知人とのつながり 34.3
福島区 (N=427)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 55.7	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 39.1	近所の人と声を掛け合うこと 36.8	友人や知人とのつながり 33.7	電気、ガス、水道の利用情報を活用した安否確認 33.5
此花区 (N=381)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 48.6	近所の人と声を掛け合うこと 36.5	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 32.8	友人や知人とのつながり 30.2	地域住民による友愛訪問などの高齢者の安否確認などの取組み 29.4
中央区 (N=415)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 52.0	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 42.2	友人や知人とのつながり 37.8	近所の人と声を掛け合うこと 37.6	電気、ガス、水道の利用情報を活用した安否確認 31.3
西区 (N=428)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 54.7	近所の人と声を掛け合うこと 38.8	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 36.9	友人や知人とのつながり 35.0	電気、ガス、水道の利用情報を活用した安否確認 32.0
港区 (N=419)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 50.4	近所の人と声を掛け合うこと 36.5	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 32.0	友人や知人とのつながり 29.1	地域住民による友愛訪問などの高齢者の安否確認などの取組み 28.6
大正区 (N=397)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 45.3	近所の人と声を掛け合うこと 42.6	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 34.5	地域住民による友愛訪問などの高齢者の安否確認などの取組み 33.0	友人や知人とのつながり 32.7
天王寺区 (N=438)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 59.8	近所の人と声を掛け合うこと 41.8	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 40.9	友人や知人とのつながり 39.3	電気、ガス、水道の利用情報を活用した安否確認 36.8
浪速区 (N=397)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 50.6	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 41.1	近所の人と声を掛け合うこと 36.0	電気、ガス、水道の利用情報を活用した安否確認 35.3	友人や知人とのつながり 34.5
西淀川区 (N=395)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 49.1	近所の人と声を掛け合うこと 39.7	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 34.4	電気、ガス、水道の利用情報を活用した安否確認 33.9	地域住民による友愛訪問などの高齢者の安否確認などの取組み 33.7
淀川区 (N=387)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 53.2	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 39.3	近所の人と声を掛け合うこと 38.5	電気、ガス、水道の利用情報を活用した安否確認 36.2	地域住民による友愛訪問などの高齢者の安否確認などの取組み 35.1
東淀川区 (N=414)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 51.0	近所の人と声を掛け合うこと 39.4	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 36.2	友人や知人とのつながり 33.6	地域住民による友愛訪問などの高齢者の安否確認などの取組み 33.6
東成区 (N=412)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 49.5	近所の人と声を掛け合うこと 39.3	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 38.1	地域住民による友愛訪問などの高齢者の安否確認などの取組み 31.1	電気、ガス、水道の利用情報を活用した安否確認 30.8

【図37-d 地域での見守り活動の必要性（居住区別・上位5項目）】

（単位：MA%）

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
生野区 (N=417)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 48.2	近所の人と声を掛け合うこと 37.2	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 35.0	友人や知人とのつながり 31.9	地域住民による友愛訪問などの高齢者の安否確認などの取組み 30.0
旭区 (N=422)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 53.3	近所の人と声を掛け合うこと 39.8	地域住民による友愛訪問などの高齢者の安否確認などの取組み 36.0	友人や知人とのつながり 34.4	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 33.6
城東区 (N=462)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 51.7	近所の人と声を掛け合うこと 40.5	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 37.4	友人や知人とのつながり 34.0	地域住民による友愛訪問などの高齢者の安否確認などの取組み 32.5
鶴見区 (N=397)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 48.6	近所の人と声を掛け合うこと 40.8	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 35.8	電気、ガス、水道の利用情報を活用した安否確認 34.3	友人や知人とのつながり 32.5
阿倍野区 (N=417)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 52.8	近所の人と声を掛け合うこと 34.8	電気、ガス、水道の利用情報を活用した安否確認 33.8	友人や知人とのつながり 33.3	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 32.6
住之江区 (N=428)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 53.3	近所の人と声を掛け合うこと 41.4	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 40.4	地域住民による友愛訪問などの高齢者の安否確認などの取組み 37.4	友人や知人とのつながり 35.7
住吉区 (N=412)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 48.3	近所の人と声を掛け合うこと 34.5	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 34.5	電気、ガス、水道の利用情報を活用した安否確認 28.9	地域住民による友愛訪問などの高齢者の安否確認などの取組み 28.4
東住吉区 (N=441)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 50.6	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 38.3	近所の人と声を掛け合うこと 33.8	友人や知人とのつながり 30.6	地域住民による友愛訪問などの高齢者の安否確認などの取組み 29.3
平野区 (N=422)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 50.0	近所の人と声を掛け合うこと 41.2	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 34.4	友人や知人とのつながり 33.2	地域住民による友愛訪問などの高齢者の安否確認などの取組み 32.9
西成区 (N=382)	緊急時にボタンを押すだけで自動的に通報され助けが来るサービス 43.7	近所の人と声を掛け合うこと 35.6	地域住民による友愛訪問などの高齢者の安否確認などの取組み 30.1	健康相談に看護師などが24時間対応してくれるサービス 29.3	友人や知人とのつながり 27.0